

ポール・クローデル作「繻子の靴」・・・4日目

141005 141220

幕	場	場面	内容	頁	頁	主な登場人物	見どころ
4日目 165頁	1	海辺で	3日目から十年経過し、漁師達が雑談している。 ①ロドリッグは、アメリカから勝手に離れたことで国王の信を失い、フィリピンに行かされた。 ②日本との戦争で片足を失い、現在、聖人の絵姿を図画にして、売りながら生活している。	12		漁師達	
	2	国王の信頼を失ったロドリッグ ロドリッグの船の一室	ロドリッグは、現在、日本人絵師大仏を、聖者の図画作りの助手にしている。 ロドリッグは、国王がロドリッグに送った使者マンデス・レアルをあしらう。 ロドリッグは、日本への期待は過大だった等、雑談している。	43	21	ロドリッグ マンデス・レアル ;日本人絵師	
	3	海に浮かぶ小舟	セテペは、少年の姿をしているがブルエーズの娘で、ロドリッグが、モガドールでブルエーズの分身として引き取られた娘である。セテペは、育ての親であるロドリッグの自慢話をしている。 肉屋の娘は、スペイン国王から大艦隊を賜ったオーストリアのドン・ファンの方が偉い、と言う。 セテペは、昨夜、刺客三人に狙われていたドン・ファンを、自分がピストルで救ってあげた。 ドン・ファンは、「お礼に、自分の副官にしてあげる。」と言った、と、肉屋の娘に話す。	10		セテペ 肉屋の娘	
	4	海に漂うスペイン国王の宮殿の一室	スペイン国王フィリペ二世は、海に漂う船の中で、アルマダでの無敵艦隊勝利の報告を、聞く。 国王は、女優に対してメアリー・ステュアートに扮するよう言い、そしてロドリッグを巧みに誘導し、イギリス国王に志願させるよう、依頼する。	18		女優 国王と宰相 侍従長	
	5		ヒンニユルス組とビダンス組が雑談したり綱引きしたりしている。	10		ヒンニユルス組 ;ビダンス組	
	6	緞帳の下りた前舞台	ロドリッグは、女優を、本物のメアリー・ステュアートと信じている。 女優は、ロドリッグに、スペイン国王がメアリーとロドリッグがイギリスを統治して欲しいが、その答えを待っている、と伝える。	18	ロドリッグ	女優 小間使い	
	7	策略を施す国王 港へ進むおんぼろ船	マジョルカ島に戻った船長のディエゴ・ロドリゲスは、副官の若者に、自分の過去を振り返る。 「領地の征服もできず、商才も無く、女性も信じられず、老いぼれた。」と。 ロドリゲスは、挨拶に来たドン・アルビンダスから、「あなたが、かつて愛したマジョルカ島で最も美しく、高貴かつ裕福で、徳高い女性であるドニャ・オーストレジェジュールが待っている。」と言われる。 十年前のロドリゲスの結婚の申込みを受けるために。	97	9	ロドリゲス ;その副官 ;アルビンダス	
	8	ロドリッグの船の一室	セテペは、「母ブルエーズがロドリッグに私を渡したのは、ロドリッグが、いつまでもブルエーズのものであるように、と願ったから。」と言う。 また、セテペは、ロドリッグに、「ブルエーズにも強い立場を与えたのだから、私にも強い立場を与えて、私の言うことを聞くよう。」約束を迫るが、はぐらかされる。	21	ロドリッグ セテペ	セテペ セテペと育ての親の会話	
	9	海に漂うスペイン国王の宮殿の一室	海に浮かぶ宮殿で、国王はロドリッグと面会し、パナマ運河計画等多大な功績を賞賛する。 他方、アメリカ統治に関して、ロドリッグが、イギリスに自由介入権を与えるよう、言うので、延臣達は猛反対し、国王は、後日沙汰を下すという。	21	ロドリッグ	国王と宰相 延臣達	
	10	海上で泳いでいる	セテペは、ロドリッグがイギリスのことで頭がいっぱいで、自分への約束を履行してくれないことに腹立っている。セテペは、ドニャ・ミュージックとナポリ副王の息子であり、レバント海戦の指揮官となったオーストリアのドン・ファンに夢中である。早く会い、手伝いたいという。	8		セテペ 肉屋の娘	
	11	解放されるロドリッグ 同じ夜で、陸地に向かう船の中	ロドリッグは、国王との面会時の発言により裏切り者として追放され、奴隷として市場に払い出される。 船の中でセテペからの手紙を兵士達が読むが、ロドリッグを虐める。 カミーユとブルエーズの結婚を取り持ったレオン神父から懺悔を言われ、精神的自由が欲しいと言う。 そして、修道女に、「マザーテレサの影のもとで暮らしたい。」と言い、奴隷として買ってもらう。 遠くに大砲が響き、セテペがドン・ファンの船に到着したようだ。	25	17	ロドリッグ レオン神父 ;修道女 ;兵士達	

(注)紙の音がするので、開幕中は、このA4紙をしまってください。